

岐阜県立長良特別支援学校

学校長 鹿嶋 成美
学校住所 岐阜市長良1237番地1 電話 058-233-7418

- 1 会議の名称 令和2年度 学校評議員会 (第2回)
- 2 会議の構成
- | | | |
|----|----------|----------------------|
| 委員 | 嶋崎 喜代美 様 | 長良東公民館主事 (ご欠席) |
| | 長屋 克仁 様 | 長良緑町自治会会長 (ご欠席) |
| | 藤森 豊 様 | 長良医療センター療育指導室長 |
| | 安藤 由美子 様 | 長良園芸 |
| | 齋藤 尚子 様 | 長良特別支援学校PTA副会長 (ご欠席) |
- 学校側
- | | |
|-------------|-------------|
| 鹿嶋 成美 校長 | |
| 前田 晴美 教頭 | 佐藤 栄一 事務長 |
| 牧村 貴志 小学部主事 | 山口 幸乃 中学部主事 |
| 井上 真典 高等部主事 | 松原 智和 教務主任 |
- 3 会議の目的 学校運営等について、地域の代表者や福祉・医療機関の関係者及び学識経験者から幅広く意見を聞き、その提言・助言をもとに地域社会からの支援・協力を得て「開かれた学校づくり」の推進を図る。
- 4 会議の開催 令和3年2月1日(月) 13:30~14:30
※web会議にて開催 (欠席者からは意見の提出有)
- 5 会議の概要
- (1) 議事
- ①「教育活動に関するアンケート」による課題対応について
 - ②コロナ感染症対策の物品等整備状況について
 - ③コロナ禍での学校行事「金華祭」等の取組
 - ④校内授業参観と訪問教育授業の視聴
リモート及び録画ビデオで各部の授業参観
- (2) 学校評議員からのご意見等
- (3) 連絡
- (4) 閉会挨拶

【授業参観のご感想】

感想1：初めてのリモートでの参加だが、十分に児童生徒の活動が伝わってきた。児童生徒が教室と病室で離れての授業であったが、励まし合いながら学ぶなど、新しい学び方であると思った。離れていても、コロナ禍でも喜びを共有できていて素晴らしいと思った。

また、授業の中で鮮やかな色の物をうまく利用したり、鈴等で雰囲気盛り上げたりと、教員の創意工夫を感じた。

感想2：コロナ禍でICT機器を取り入れ、児童生徒のつながりを大事にしている姿は素晴らしい。

テーマ1：教育活動について

意見1：てんかんをもつ生徒が座って授業をしているとき、保護帽を着けたまま授業をしていたが、身体拘束につながる恐れがあるので注意するとよい。

意見2：教員が授業の説明をするときに、自己肯定感と話したり、自己有用感と話したりすることがあったので、言葉の整理をするとよい。

意見3：今後もICT機器の活用が重要となってくると思う。映像や音に加え、AR（拡張現実）やVR（仮想現実）等も活用していくとよい。

意見4：児童生徒一人一人に合った教材・教具の工夫は大変だと思うが、できる限り児童生徒の可能性を引き出せるような工夫をお願いしたい。

テーマ2：保護者との連携・教員の資質について

意見5：児童生徒の実態によっては、学校のことが家庭にうまく伝わらないこともあるので、保護者と教員の連絡が大切である。万が一、体罰やいじめ等が発生した場合についても、児童生徒が保護者に伝えられないこともあるので、教員がしっかりと見守り、小さなことでも発見できるようにしてほしい。

6 会議のまとめ（校長）

短い時間でしたが授業を観ていただき、教員が授業を作るときの構えや環境の整え方についてご示唆をいただき、ありがたく存じます。

今回いただいたご意見を踏まえ、今できることから取り組んでいきたいと考えています。今後ともお力添えをお願いしたい。